

Wisniewski, K. (2020). - sugiura (2020 年 10 月 16 日 12 時 47 分 04 秒)

Wisniewski, K. (2020). SLA developmental stages in the CEFR-related learner corpus MERLIN: Inversion and verb-end structures in German A2 and B1 learner texts. International Journal of Learner Corpus Research, 6(1), 1-37.

処理可能性理論 (Pienemann 1998) に基づく 4 回の出現で習得と見なす基準。

正確性 (Ellis 1989) に基づく 75% 以上の正用率基準。

そして、CEFR のレベル A2 と B1。

この三つの関係がどうなっているか、対応しているか、を L2 ドイツ語の INV(倒置) と VEND(動詞の後置) で検証。

大まかに言えば大体対応しているが、こまかくみると、A2 とか B2 といつても様々だということ。

結局、CEFR という基準がなんなのか、ということですね。